



平成27年4月23日

釣り中の事故 急増中!!

～ゴールデンウィークにおけるマリンレジャー等安全推進活動～
(4月29日～5月6日)

☆事故者が多発、その多くがライフジャケット未着用

- ・1月～4月(21日まで)釣り中の事故者17人(前年同期12人)
- ・事故者の65%(17人中11人)がライフジャケット未着用

☆ライフジャケット未着用者の死亡者が多い

- ・死亡者7人(全て海中転落、前年同期2人)
 - ・死亡者の86%(7人中6人)がライフジャケットを未着用
- ※海中転落者の生存救助率は、着用者86%、未着用者14%

☆防波堤での釣りなど危険度が低いと思われるが死亡率 大!

- ・事故者の53%(17人中9人)が岸壁や防波堤で釣り中の事故
- ・事故者の45%(9人中4人)が死亡

**5月から6月は釣りシーズン! → 事故者が増加している傾向から
釣り客を重点にマリンレジャー中のライフジャケット着用など、
死亡事故防止のための啓発活動を実施します!!**



・ライフジャケット着用生存事例

4月4日、和歌山県の磯場で大波にさらわれ海中転落。
1時間半後、漂流中の事故者を巡視艇が救助。

・ライフジャケット未着用死亡事例

3月26日、加古郡播磨町の防波堤で防寒着が浮いているとの通報。7時間後に当庁潜水士が海底で事故者を発見。

ゴールデンウィークにおけるマリンレジャー安全推進活動

(平成27年4月29日から5月6日までの間実施)

マリンレジャー活動が活発化するゴールデンウィーク期間中、釣り中や小型船舶（プレジャーボート、漁船、遊漁船）によるマリンレジャー中の死亡等の事故防止を図るため、ライフジャケットの常時着用を中心として周知・啓発活動や安全指導を実施します。

1 釣り中のライフジャケットの着用指導

(1) 事故状況

表紙のとおり。

(2) 安全指導

死亡等の事故防止を図るため、巡視船艇の電光掲示板、海上保安官による現場指導、ポスターの掲示などで、

☆マリンレジャーを楽しむ方に

- ・自己救命策3つの基本

ライフジャケットの常時着用

連絡手段の確保（携帯電話を防水パックに入れて）

118番の有効活用（海のものもは118番）

の周知や安全指導を実施します。

また、活動中、マリーナ・釣具店・水上バイク販売店、レンタルショップ等を訪問し、事業者の意識向上、釣り客への啓発活動の実施依頼を行います。

2 小型船舶の軽率海難の防止

(1) 事故状況

昨年、第五管区海上保安本部管内で発生した船舶海難総隻数249隻のうち、小型船舶の海難は181隻で、全体の73%を占めており、181隻の海難の種類別では、衝突51隻が最も多く、次いで機関故障35隻、乗揚25隻、運航障害21隻で132隻（73%）を占めています。

これら海難の約半数が、適切な見張りの励行や発航前点検といった基本的事項を徹底することで未然に防止することができた、いわゆる「軽率海難」でした。

今年1月～4月（21日まで）までの事故船舶の隻数は、24隻です。（前年同期22隻）

なお、昨年のゴールデンウィーク期間における小型船舶の海難隻数は11隻で、海難の種類別では

- ・衝突4隻（釣りを終え帰港中の船と漁船の見張り不十分により衝突）
 - ・乗揚3隻（釣りを終え帰港中の操船不適切などで消波ブロックや浅瀬に乗揚げ）
※うち1隻は水上オートバイ
 - ・転覆1隻（ミニボートで釣り中に立ち上がり、バランスが崩れ船体が転覆）
 - ・推進器障害1隻（釣りに向かう途中、漂流していたロープが推進器に絡索）
 - ・機関故障1隻（釣り中に機関がオーバーヒート、クラッチ固着（整備不良））
 - ・運航阻害1隻（釣り中に機関を止め電気機器を使用、バッテリー過放電）
- となっており、「軽率海難」が過半数を占めています。

(2) 安全指導

軽率海難を防止するため、プレジャーボートなどへの安全推進活動は、訪船指導や海難防止講習会等において

安全航行チェックポイント（冊子）

発行前点検チェック用ステッカー

などの配布、基本的事項の遵守、軽率海難の防止についての指導・啓発活動を実施します。

3 その他の取り組み

☆ 第五管区海上保安本部のHPでの周知・啓発

- ・プレジャーボートの安全運航や、釣りを楽しむときの注意など、安全啓発情報を掲載
- ・沿岸域情報提供システム（MICS：ミックス）で、海の安全に関する情報を、インターネットのサイトにおいて、リアルタイムで情報提供
- ・MICSメール配信登録者に対しては、気象海象や地震津波などの情報配信サービスを実施
- ・4月10日からMICSスマートフォン用サイトで情報提供を新たに開始

【スマートフォンから】 <http://www6.kaiho.mlit.go.jp/sp/index.html>

○2次元バーコードを読み取ってアクセス

